

「アルコール関連問題懇談会市民大会」事業について

平成19年10月9日

奈良市保健所 保健予防課

電話 0742-23-6173

アルコール依存症はまだ世間によく知られていない病気です。現在、お酒が原因の社会問題もひろがりを見せています。これらの問題の背景にある病気について知ってもらい相談機関や専門治療機関につながるように、下記のとおり事業を実施しますのでお知らせします。

記

1 趣 旨

アルコール依存症は、自分でお酒をコントロールできなくなる病気です。また、本人が「自分は病気だ」と認めることができず、なかなか医療につながりにくい病気です。進行するとアルコール性臓器障害や若年性の認知症、暴言・暴力をふるうといった行動をおこしたり、飲酒したうえでの事故を起こしたりするなど、周囲の人に大変な迷惑をかけることとなります。

今年、皇族の方がアルコール依存症であることを公表されました。そのことで、世間ではアルコール依存症について関心は高まってきていますが、まだまだ誤解や偏見がある病気です。社会問題の背景にあるといわれているアルコール依存症という病気を一緒に考えていくきっかけになればと考えています。「この人の飲み方はなにかおかしい」「どうしてお酒をやめられないのだろう。体もこわしているのに」とお困りの方がまわりにおられれば一度参加してみてください。相談コーナーも設けております。事前にお申し込みください。

この事業はこうした問題を抱える人やその家族、及び行政、医療、企業その他の機関の方々に飲酒と酒害について正しく理解していただく一助になればと考えております。また、今年12月1日に関西アルコール関連問題学会が開催されます。奈良にアルコール関連問題のネットワークができる芽になればと思っています。

2 主 催 奈良市アルコール関連問題懇談会（植松クリニック、奈良市断酒会、奈良市保健所）

代 表：奈良市断酒会長 玉尾 隆

事務局：奈良市保健所 保健予防課

3 協 催 北和地域産業保健センター

4 テーマ 『お酒で困っていませんか？ ～アルコール依存症とは～』

5 事 業

(1) 日時 平成19年10月18日(木) 午後1時30分～午後4時30分

(2) 場所 奈良市生涯学習センター 3階 学習室
奈良市杉ヶ町23番地 電話：0742-26-8811

駐車場がございませんので電車・バスをご利用ください。

(3) 講演（講演順）

「お酒が原因の社会問題の広がり」

奈良市保健所 精神保健福祉相談員

「アルコール依存症とは」

廣兼医院 院長：廣兼 元太

「お酒をやめた体験談」

奈良市断酒会員

(4) 参加費 無料

(5) 相談コーナー

講演と並行してアルコール依存症とメンタルヘルスの相談をお受けます。事前に北和地域産業保健センター（0742-33-5235）までお申し込みください。当日も受け付けます。

6 講演会についての問い合わせ

アルコール関連問題懇談会事務局：奈良市保健所 保健予防課 精神保健難病係

奈良市西木辻町200-46

0742-23-6173